編集委員会

特集



建物外観

1. はじめに

長年地域の顔として「赤プリ」の愛称で親しまれてき たグランドプリンスホテル赤坂跡地に「東京ガーデンテ ラス紀尾井町」が誕生しました。東京ガーデンテラス紀 尾井町は「紀尾井タワー」(オフィス・ホテル棟)、 「紀尾井レジデンス」(住宅棟)、「赤坂プリンス ク ラシックハウス」(東京都指定有形文化財「旧李王家東 京邸」)からなる複合施設です。

「紀尾井タワー」は1階から4階までが商業施設、さら に4階にカンファレンス、5階から28階までがオフィス、 30階から36階までがホテル「ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町」で構成されています。

東日本大震災の教訓から「環境」「防災」「設備」の 充実をはかり、BCP (事業継続計画)を強化し、安全と 安心を考慮した機能を備えています。東京メトロ永田町 駅に直結、赤坂見附駅に近接しており、利便性の高い立 地にあります。

2. 建物概要

所 在 地:東京都千代田区紀尾井町1番2~5号

建 築 主:株式会社西武プロパティーズ

設計監理:株式会社日建設計

工:(紀尾井タワー)

鹿島・鉄建・熊谷建設共同企業体

(紀尾井レジデンス)

西武・大林・前田建設共同企業体 (赤坂プリンス クラシックハウス)

西武・大林・前田建設共同企業体

建築用途:事務所、ホテル、共同住宅、

カンファレンス、商業店舗、駐車場

敷地面積:約30,400㎡ (施設全体) 建築面積:約11,000㎡ (施設全体)

延床面積:約227,200㎡ (施設全体)

造:S造、SRC造一部RC造

(紀尾井タワー) 制震構造 (紀尾井レジデンス) 免震構造

(赤坂プリンス クラシックハウス)免震

構造(文化財部分)

階 床 数:(紀尾井タワー)

地下2階、地上36階、塔屋2階

(紀尾井レジデンス)

地下2階、地上21階、塔屋1階

(赤坂プリンス クラシックハウス)

地上2階、塔屋付

建屋高、軒高: (紀尾井タワー) 約180m

(紀尾井レジデンス)約90m

(赤坂プリンス クラシックハウス) 約25m

期:2013年1月~2016年5月

竣 工 日:2016年5月31日

グランドオープン:2016年7月27日

3. 昇降機設備

紀尾井タワー

■オフィス用エレベーター

オフィス用としてダブルデッキエレベーター16台(高層用4台、中高層用4台、中低層用4台、低層用4台)が配置されています。ダブルデッキエレベーターは、上下のかご室を一体のかご枠に取り付けた2階建てのエレベーターで、昇降路の省スペース化と輸送能力の向上とが図れます。また、階高の異なる停止階にも対応できるように、上下のかご間の距離を停止階の階高に合わせて調整するかご間距離調整機能を搭載しています。エレベーターの利用者が集中する出勤時間帯はダブルデッキ運転(下かご奇数階停止、上かご偶数階停止)を行ない、輸送能力の高いエレベーターとして利用し、その他の時間帯は上下かご共に全階停止が可能な運転へと切り替わります。時間帯により停止階を変えるため、停止可能な階を簡単に判別できるよう、かご内行先ボタンの横に停止可能階を示す表示灯を備えています。

■ホテル用エレベーター

昇降機設備は、シャトル客用エレベーター3台、高層 客用エレベーター3台、スカイロビー客用エレベーター1 台が設置されています。

乗用エレベーターの乗場ホールランタンは、出入口直 上のアクリルブロック全体が温白色で常灯することで存 在感を示し、到着を知らせる方向灯の柔らかい淡黄橙色 の光が落ち着いた雰囲気を演出しています。

シャトル客用エレベーターは、かご内壁に不燃木を用いることで自然の風合いのぬくもりが感じられ、上質な空間を構築しています。

高層客用エレベーター及びスカイロビー客用エレベーターのかご内壁はビニルレザー貼りとなっており、独特の質感による重厚感を漂わせています。かご内ボタンはボタン側面が光ることによって間接照明のような効果を生み出し、柔らかな情調を感じさせます。

■商業客用エレベーター

2台の商業客用エレベーターのかごは「水滝」と「木陰」をテーマにそれぞれの柄の側壁としており、かご内の館内案内板の中には七色に変化していく位置表示灯を設置しています。

■エスカレーター

商業客用エスカレーターは建物の照明色に合わせたスカートパネル照明を足元に設置しており、一体感のあるデザインになっています。外装はガラスフェンスと一体にすることで、シャープな仕上がりにしています。

ホテル用エスカレーターの外装パネルは鏡面仕上げに し、周りの壁面と調和した仕上げとなっています。

また、全エスカレーターは微速待機運転をすること で、消費電力の削減を図っています。

紀尾井レジデンス

■エレベーター

昇降機設備は、B2、B1、L0BBY階から2~21階の居住フロアを結ぶ乗用エレベーターが3台、非常用エレベーターが1台、駐輪場用2方向出入口エレベーターが1台の計5台が設置されています。

乗用エレベーターのかご内側面壁には不燃木が用いられています。また、背面壁には表面の磨き方が異なる2種類の石を貼り、そこに側面からLED照明を当てることによって光と影の表情が印象的な演出をしています。

赤坂プリンス クラシックハウス

■エレベーター

乗用エレベーターが1台設置されています。かご内壁 は落ち着いた色調の化粧シート貼りとなっており、4灯 の天井ダウンライトと合わせて館内の趣と調和した雰囲 気を演出しています。

紀尾井タワー



オフィスエレベーター エントランス階ホール



オフィスエレベーター 一般階ホール



オフィスエレベーター かご内



オフィスエスカレーター



ホテルシャトル客用エレベーター 2 階ホール



ホテルエスカレーター



ホテルシャトル客用エレベーター ホテルシャトル客用エレベーター かご内



かご内



ホテル高層客用エレベーター かご内



商業客用エレベーターホール

紀尾井レジデンス



住宅エレベーター かご内



ホテル高層客用エレベーター かご内ボタン



商業客用エレベーター かご内



商業客用エスカレーター



住宅エレベーターホール

昇降機仕様一覧

■紀尾井タワー

エレベーター仕様

棟	バンク	号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー
オフィス	ダブルデッキ高層用	1~4	乗用	インバーター	全自動群管理方式	1450/1450	22/22	360	4	10 (1~4,23~28) ※1号機のみB1階も着床	三菱
	ダブルデッキ中高層用	5~8	"	"	JI .	1450/1450	22/22	300	4	12 (1~4,17~24) ※5号機のみB1階も着床	
	ダブルデッキ中低層用	9~12	"	"	JJ	1450/1450	22/22	210	4	12 (1~4, 17~24)	東芝
	ダブルデッキ低層用	13~16	"	"	JJ	1450/1450	22/22	120	4	12 (1~12)	
	低層用	19	"	"	乗合全自動方式	1350	20	45	1	2(1, 2)	
ホテル	シャトル客用	h1∼h3	"	"	全自動群管理方式	1300	20	360	3	3(2, 4, 36)	- 三菱
	低層客用	h4	"	"	乗合全自動方式	1350	20	45	1	2(正面:1,背面:2)	
	高層客用	h8~h10	"	"	全自動群管理方式	1150	17	105	3	7(30~36)	
	スカイロビー客用	EVh12	"	"	乗合全自動方式	1000	15	45	1	2 (35, 36)	
全体共用	商業客用	20	"	JJ	JJ	1450	22	60	1	4(1~4)	- 東芝
		21	"	JJ	JJ	1000	15	60	1	3(正面:3,4、背面:2)	水心

エスカレーター仕様

バンク	号機	型式	欄干意匠	速度 (m/min)	サービス階	階高(揚程) (mm)	台数 (台)	メーカー	備考
オフィスエントランス	1, 2	S1000	透明ガラス	30	1-2F	5500	2	オーチス	微速待機運転 (15m/min)、 重負荷対応仕様
	3, 4	"	"	30	1-2F	5500	2		II
紀尾井テラス	5, 6	"	"	30	2-3F	6000	2		II
	7, 8	"	"	30	3-4F	6000	2		II
	9, 10	S600	"	30	2-3F	7050	2		II
ホテルエントランス	h1, h2	"	"	30	1-2F	5500	2		11